



薩摩川内市立隈之城小学校

令和7年1月28日(児童数720人)

【校訓】

考える 仲よく がんばる

隈小ブログ→



〒895-0041

薩摩川内市隈之城町1392番地1

Tel:0996-23-2604

Fax:0996-22-0581

<http://www.edu.satsumasendai.jp/kumanojo-e/>

熱い想いに

校長 久木田 剛

2月8日の隈之城小創立150周年記念式典が近づいてきました。この1年、卒業生の方やPTAのOBの方、長年、本校の子供たちを見守り続けてこられた地域の方等、本校に関わる様々な方々と触れ合う機会に恵まれました。

それらの中から、エピソードを一部紹介します。

前に学校便りで紹介させていただきましたが、寄付のため、いち早く校長室にお見えになられた地域のご高齢の女性の方がいました。その方は、保護者としてPTA活動に参加された当時の思い出を、昨日のこのように懐かしそうに話されてお帰りになられました。

また、先日、杖をつきながらご高齢の男性の方がお見えになられました。終戦後の昭和21年3月に卒業されたそうです。当時、物資不足のため卒業証書がなく、卒業から数十年を経て卒業証書の授与の機会を設けていただき、大変嬉しかったとの話を伺いました。

ある日、「150周年にあたり、絵画を寄贈します」とのお便りとともに、静岡にお住いの方から、縦150cm横100cmの大きな額入りの自作の作品が届きました。作品展で入賞された作品とのことでした。記念式典が近づき、遠方にお住まいで、昭和16年卒業と相当なご年齢であることから、せめて記念誌を贈呈したいと連絡したところ、「待ちに待っていました。ぜひ参加させてください。」との思いがけないお返事をいただきました。

今回のトークショーのゲスト、山田孝之さんは、映画やドラマ、コマーシャル等で大活躍の俳優です。無理を承知で依頼しました。本校の卒業生であるという点だけが頼りでした。来ていただけるとの連絡をいただいたときは、逆に驚いてしまいました。超多忙なスケジュールの調整等の大変さを思うと、感謝しかありませんが、同時に、山田さんの母校への気持ちを強く感じました。

この隈之城小学校に想いを馳せておられる方々が何と多いことか。それぞれの年代において、小学生時代を本校で過ごした思い出が、今も一人一人の心の中に深く根付いていて、人生の糧や支えになっているのだと思うと、日々の教育活動への想いもこれまで以上に熱くなってくるのを感じます。

今年度、本校の子供たちは、「創立150周年のくまっ子」という誇りをもって、様々な活動に取り組んでいます。金管バンドのこども音楽コンクール西日本大会最優秀賞や、隈小はんや隊2024の議長賞もそうですが、全ての子供たちが、学習やスポーツ、芸術などの分野で、自分をキラリ輝かせたいと、精一杯の努力を見せてくれています。結果だけではなく、そのプロセスを見て、励まし、ほめてあげたいと思います。

いよいよ式典です。これまでの歴史を振り返り、感謝しつつ、これからの子供たちの未来に向けた節目の式になることを願います。

心温まる講演会でした

～1月11日開催「21世紀を担う青少年を育む集い」～

1月11日(土)の午後から、国際交流センターで『21世紀を担う青少年を育む集い』が開催されましたが、多くの皆様方に参加していただき、ありがとうございました。隈小はんや隊の演舞披露に始まり、鹿児島純心女子大学の中島賢太郎先生の心温まるお話をお聴きして、とても学びの多い時間でした。令和7年度は、2月7日の開催を予定しています。家庭教育充実のために、来年度も多くの皆様方のご参加をお待ちしております。



令和7年 2月・3月の主な行事予定

2月

- 7日(金) 新一年生体験入学・入学説明会
- 8日(土) 土曜授業日
150周年記念式典・トークイベント
- 11日(火) 国民の祝日『建国記念の日』
- 13日(木) 福祉体験学習(2年)
6・8交流学習会(6年)
- 24日(月) 『天皇誕生日』振替休日

3月

- 5日(水) 学級PTA
- 6日(木) 6年生を送る会
- 8日(土) 土曜授業日
- 11日(金) シェイクアウト訓練(予定)
- 13日(木) 特別支援学級「卒業・進級を祝う会」
- 18日(火) 卒業式予行練習
- 20日(木) 国民の祝日『春分の日』
- 24日(月) 第78回卒業式
- 25日(火) 修了式・離任式

資料から読み取る力も大切に…

隈之城小学校では、子供の実態を基に読書指導を充実し、「全ての学習の基盤となる資質・能力」である言語能力を高めたり、考え方を習得し、可視化する手立ての工夫を図ったりすることで、子供が自分なりの考えをもつことができるような、学習活動の工夫に取り組んでいます。また、情報を読み取ったり、問題や課題を解決するときの視点となる「見方・考え方」を意識しながら指導することで、自分なりの考えを基に広げたり、深く学んだりできるようにすることについても、研究を進めているところです。

先日、社会の研究授業を行いました。社会は、図表やグラフ、写真などの資料



から読み取ったことを基に、自分の考えをまとめていく学習が主となる教科ですが、『読み取る』という点から考えると、直接的に本との関わりはないものの、広い意味で『読書活動』につながっていくのではないかと考えています。

本を読んで、物語の場面や登場人物の心情をつかむのと同じように、資料から社会的事象の本質を捉えるのはとても難しいことですが、『読書指導』の一環として資料活用能力も高めていくことができるよう、今後も取り組んでまいります。



鹿児島の食材をふんだんに使って



鹿児島県では、平成14年度から学校給食記念日の1月24日を含む1週間を『鹿児島をまるごと味わう学校給食週間』と定め、新鮮で安心・安全な県内産の食材を活用した学校給食を実施しています。子どもたちに、地域の特産物や郷土料理、産業への関心をもたせ、自らの健康を管理する能力や、感謝の心をはぐくむ食育を推進するのが大きな目的です。

1月23日の給食は、牛乳・鶏飯・きびなごのサクサク揚げ・ふわっといちご(デザート)でした。鹿児島ならではの献立でしたが、小骨が多くて子どもたちからは敬遠されがちな『きびなご』も、とてもさくさくに揚がっていて、カリカリの衣で美味しくいただきました。ちなみに、デザートふわっといちごは、薩摩川内市にある業者さんが製造しているそうで、名前のとおりフワフワ・モチモチでとても美味しかったです。

ご家庭でも、ぜひ学校給食での『地産地消』の取組にご理解いただき、地元の食材を大いに活用していただきたいと思います。



2月8日は創立150周年記念イベントが開催されます

約1年かけて準備を進めてまいりました『創立150周年記念式典』が、いよいよ来月2月8日に挙行されます。当日は、薩摩川内市長をはじめ教育長や市議・県議の皆様、本校OBの方々など、総勢600名のご列席をいただく予定です。子どもたちは、5・6年生が学校代表として式典に参加しますが、1～4年生も教室で生中継を観ながら式典やトークショーに参加する形をとりたいと考えています。トークショーの後には、子どもたちが二人一組になって、校庭で風船を空に飛ばすイベントもありますので、この日はふだんの土曜授業日より下校時刻が遅くなりますことをご理解ください。

また、午後からの祝賀会にも120名近くの出席が見込まれ、旧知の仲の方々、懐かしく当時の思い出話に華を咲かせる素敵なひとときになるのではないかと思います。これほど大きな創立記念イベントを度々開催するのは難しいので、おそらく次は50年後になるのではないのでしょうか…。子どもたちはもちろん、保護者の皆様や地域の方々にとっても、貴重な体験になることでしょう。当日は、校区を挙げて学校の150歳のお祝いをしましょう！



受付開始	9:00～
記念式典	9:30～10:20
トークショー	10:30～11:30
バルーンリリース	11:35～11:50
場所／隈之城小学校体育館並びに校庭	